

あとがき

〈編集顧問〉

太田 保世
諏訪 邦夫
堀江 孝至
村山 正博

〈編集委員〉

相澤 久道
和 泉 徹
小川 聡
永井 良三
平山 篤志
三嶋 理晃

〈編集協力委員〉

赤石 誠
赤柴 恒人
北風 政史
近藤 哲理
中沢 潔

(五十音順)

今回の特集はマルファン症候群である。フランス人の医師 Antoine Marfan が、1896年パリの医学会で、5歳の Gabrielle という骨格に異常を有する女子について報告した症例から名付けられた。マルファン症候群は、遺伝性の結合組織疾患で、常染色体優性遺伝をすることは知識として持っていて、われわれ循環器医師が会おう多くの症例は、大動脈解離を来して緊急手術を必要とする場合であった。しかし、本特集で記載されているように、整形外科、眼科にわたる疾患であることから総合的に管理し、予防する体制が必要である。遺伝子診断を含め早期に診断し、これまでの β 遮断薬による治療から TNF β を抑制する ACE 阻害薬や ARB の治療を開始することで心血管系の合併症を予防することが可能となった現在、東京大学で行われているような横断的な診療体制が必要であることを知らされた。

このような、横断的な診療体制は何も特殊な疾患だけとは限らない。最近、注目されるようになった心・腎連関においても、動脈硬化疾患の原因としての糖尿病にしても、生活習慣病といった点からみればすべて関連する分野である。しかし、臓器別診療に基づく専門医制度はそれぞれの臓器において他領域との間に大きな壁を作りつつある。糖尿病や腎疾患が心血管イベントでなくなること考えれば、マルファン症候群と同じように領域を超えた診療が必要で、専門性を特徴とする病院ほど、横断的な診療体制が構築される必要があるように思われ、以前のナンバー内科であった時代の方が横断的であったかもしれない。

昔が決してよいわけではないが、本号の Bedside Teaching「聴診器の選び方、使い方」は、内科医の必須の知識で、最近では心エコー・ドブラや X 線でしか診断できないものと思っている医師が多い。あらためて、Physician としての技術を研ぎ澄まし、患者さんの訴えを五感も用いて真摯に聞く姿勢がわれわれに必要なことを痛感した次第である。

(平山篤志)

呼吸と循環 (第 57 巻 第 11 号)

2009 年 11 月 15 日発行(毎月 1 回 15 日発行)

定価 2,730 円(本体 2,600 円+税 5%)

(2009 年, 年ぎめ予約購読料 31,800 円)
(電子ジャーナル閲覧オプション付 41,400 円)
(税込み, 配送料弊社負担)

E-mail: kotojun@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/kotojun>

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5703

(担当: 樋川・今田)

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

ファクシミリ (03) 3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三美印刷株式会社 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 (株) 医薬広告社 電話 (03) 3814-1971

• Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2009, Printed in Japan.

• 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

JCOPY (株) 出版者著作権管理機構 委託出版物

本書の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、(株)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。